長浜市景観まちづくり計画(案)パブリックコメント結果

- 意見募集期間 令和6年5月23日～令和6年6月24日まで
- 意見提出者 5名
- 提出意見数 21件
- 意見および意見に対する回答 以下のとおり

No.	ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
1		長浜まちづくり株式会社に在籍し、町家再生等に取り組んでいます。旧市街における貴重な地域資源である町並みの保全と活用の姿勢を一層鮮明にする必要があると感じています。空洞化に伴い個別敷地における町家の解体とともに、複数敷地を連結した集合住宅の建設が散見されるようになりました。今後一層進行するものと思われま。利便性の高い市街地への投資や居住が進むことは大いに歓迎すべきものと思いますが、町並みの阻害要因となる建築物や構築物の出現を是とするのか、回避したいのか。姿勢の表明と施策が十分ではないと感じます。 特定景観形成重点区域として、曳山まつりに注力される栄船町、船町、田町、瀬田町、北町、伊部町を繰り入れることを検討していただきたいと考えます。 本来はこれに本町も加わるべきと考えますが、素案のP63に記載される容積率の誘導趣旨も理解します。ただし実際には駐車場や空地が多いことや、高層マンションと町並みや祭礼行事の相乗効果として具体策は浮上しないことも踏まえ、長期的にはどのような都市景観を目指すのか、景観まちづくりの範疇を越えた議論ではありますが、施策方針を描く必要があると考えます。	計画(案)70頁「第3節 市民が主役の景観まちづくり」に記載のとおり、特定景観形成重点区域への指定につきましては、地域住民の主体的な発意に基づき指定するものと考えているため、地域の意向も踏まえ、適宜、見直すこととしていきます。長期的な施策につきましては、関連計画の所管部局とも連携しながら、都市景観の発展に向けて検討してまいります。
2		総合的にみれば、過去何百年前からつくられた歴史を維持させようとしているが、地域の活性や産業に繋がっていないところを直視していく必要がある。他地域のことはわからないが、少なくとも木之本町民であった自分から見れば、木之本宿とゆうタイトルで景観事業がすすみ、維持発展しようとしているが、そこに住んでいる人は高齢者ばかりである。しかも、木之本区は我が子を外に出し、地元から離れさせている。理由は、多種多様の一面などもあるし、景観のために己の人生さえも自由に出来ないから。例えば、自分の家を建てる事ができない。また、景観に縛られている。呪われているとさえ捉える人もいる。こんな実情を把握しているのだろうか？今も町なかのインフラ整備にしか過ぎない。これらの工事費用は我々の税金であるなら、有能利用とは言えない。それから、地区の歴史を重んじることは、格差を推進していることになる。我々の住む同和地区は、社会の外という位置付けで、歴史的発展においては貢献してきているはずが、景観やまちづくりとなるシンボルのなものは建てられなかった。また、建ててもらったことはできなかった。こんな歴史があるのなら、これから、そして未来に向けて歴史もこの令和の時代に一から創って行く事も必要だと思う。木之本宿の取り組みで発展するのは否定しないが、実情を直視し、また周辺地域の実態や実情にも着目してもらいたい。古きものを守ることも必要であるが、我々の生きるこの時代にも歴史をつくり、100年先、そのまた100年に、歴史を良いものに変えていくことも我々に与えられた大事な課題ではないかな！過疎地域を元気にする！それがこの長浜市の大事な役割であり、歴史を築いていくこととなる。最後に、環境衛星、景観を言うのであれば、過疎地域は、廃墟、廃村、ゴミだらけの地域となっている。この状態を無視して景観なんて、ええところだけを見せて、スラム街を隠すのは行政としては無視できない大事な責務です！栄えることは大事やが、人口減少と過疎、スラム問題を今後景観事業の中に取り組んでください！	計画(案)3～5頁の「第2節 景観まちづくりの基本的な考え方」に記載のとおり、景観計画では、昔からの景観を継承・改善することだけでなく、新たな景観の創出・調和を図るために景観まちづくりのしくみを築き、推進することとしており、本計画においては、まちに対する愛着や誇りを育み、長浜らしい景観をより良い形で未来に引き継ぐことにつなげていきたいと考えます。また、ご指摘の諸課題については、各分野の個別計画において対策を図ってまいります。
3		長浜市は現在の状況として南部(旧長浜市)には不自由が無く観光地として需要があるように政策が履行されているように見受けられます。しかし、まちづくりをしていくには北部より手を入れていく方向(政策)が必要と感じています。特に過疎地域に指定されいるところに居住されている方達は大変な思いをされ市に対し不満ももっておられるのが実情です。現状、滋賀知事や長浜市長が活性化に向け尽力されているところですが、地域(自治会)より市の方に要望を出しても予算を理由にし中々受け入れられないのが事実であり市民はその事実と辟易とし諦めとも思われる感情が芽生え地域のことに感心を抱いていないのが問題ではないでしょうか？(それが人口減少にも繋がっていると感じています)市民からの要望が市に届き目に見て形になっていけば長浜市の活性化に向け老若男女関係なく真剣に考えて参加します。まずは、市が市民の要望を聞く耳があるという姿勢を示さない限り計画案に真剣に向き合えないと思います。そこで私の提案ですが、現在長浜市北部は空き家問題が喫緊の課題と感じていますので市には空き家問題に真剣に向き合っているという姿勢(形として)市民に示すべきだと感じています。先述のとおり予算の問題もありなかなか市民の要望が形にならず市に対して何を言っても同じだと思われぬように地域を限定することなく私のフィールドワークからの感想から北部から手をつけていくのが必要だと感じています。確かに予算の問題もあるでしょうがその予算は市民の税金であり市の都合だけで税金が使われて良いはずがありません。自治会よりしっかりと要望を聞いて頂けると市との信頼関係を築く事ができれば忌憚のない意見も今後出て来ると感じています。北部は良きも悪きも歴史ある町であり良きは残して悪きを断つ！過疎地域を見てもわかるように人権差別があった地域がほぼ過疎化しています。まず、人権問題を解決して地域の声を聞き住宅問題や高齢化問題を解決していかない限り景観を問題を議題あげても魅力ある長浜市にはならず将来を担う若者の流出にも歯止め実現には程遠いと思います。景観をよくしていこうとする主目的をもう一度確認して優先事項を市には考えて頂くべきだと思います。	景観計画においては、まちに対する愛着や誇りを育み、長浜らしい景観をより良い形で未来に引き継ぐことにつなげていきたいと考えます。また、ご指摘の諸課題については各分野の個別計画において対策を図ってまいります。
4		●この計画にたらないのは、ふるさと長浜を守る「真心」です。	美しく良好な景観の形成にかかる諸施策を総合的に講じ、まちに対する愛着や誇りを育み、長浜らしい景観をより良い形で未来に引き継ぐことにつなげていきたいと考えます。
5	P9	I. 山なみ景観の景観形成課題 ア) 市街地建物の高層化、鉄塔・電波塔などの構造物により山なみ景観や眺望景観が阻害されています。 イ) 眺望スポットからの山なみ景観を阻害する工作物や看板類がみられます。 ウ) 地域住民と連携した良好な景観まちづくりを促すしくみづくりが必要です。 ●ア)、イ)、ウ)の課題に対する対策をどうするのかしっかりと記載すべきではないでしょうか	●ア) 計画(案)19頁からの「第3章 良好な景観の形成のための行為の制限」において、景観形成基準を記載しており、適切な規制・誘導を図ることで景観資源の保全に努めてまいります。 ●イ) 計画(案)68頁「屋外広告物の表示および屋外広告物を掲出する物件の設置に関する行為の制限」に記載しているとおり、長浜市では「長浜市屋外広告物条例」を制定し、広告物の表示面積や高さなどについてのルールを定め、必要な規制誘導を行っているところです。 ●ウ) 計画(案)73頁「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」において、良好な景観形成に関連する諸法令による制度、施策を記載しているほか、76頁「第5節 景観まちづくりの推進体制」において、様々な主体と連携した景観まちづくりを進めることを記載しています。
6	P10	II. 里山・田園・河川景観の景観形成課題 ・地域住民と連携した良好な景観まちづくりを促すしくみづくりが必要です。 ●この課題に対する対策はどう反映するのか記載すべきではありませんか	計画(案)73頁「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」において、良好な景観形成に関連する諸法令による制度、施策を記載しているほか、76頁「第5節 景観まちづくりの推進体制」において、様々な主体と連携した景観まちづくりを進めることを記載しています。
7	P13	IV. 歴史・文化景観・景観形成の課題 ア) 歴史的なまちなみ景観への影響が懸念される建築物の立地や工作物の設置、空き家や空き地の増加により屋並の連続性が低下しています。 イ) 地域住民と連携した良好な景観まちづくりを促すしくみづくりが必要です。 ●歴史的建造物をどう地域の皆さんと保存する手法や行政の方針を明確に記載すべきではありませんか	歴史的建造物については、計画(案)64頁「第4章 良好な景観形成に必要な事項等」において、景観重要建造物および景観重要樹木の指定を進める方針を記載しているほか、関連計画である歴史的風致維持向上計画に沿って保全します。

長浜市景観まちづくり計画(案)パブリックコメント結果

■意見募集期間 令和6年5月23日～令和6年6月24日まで

■意見提出者 5名

■提出意見数 21件

■意見および意見に対する回答 以下のとおり

No.	ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
8	P13	[景観形成方針] ア) 近隣景観形成協定や景観形成重点区域指定をはじめ、保全修景作業や伝承活動など、地域の自主的な取り組みを尊重し、継続できるしくみづくりを進めます。 イ) 地域や所有者の意向に即し、景観重要建造物および景観重要樹木の指定を進めるとともに、歴史的風致維持向上計画に沿って、歴史的な建造物を保全します。 ウ) 良好な景観形成に向け、屋外広告物の規制や誘導、空き家や空き店舗の活用、転用された駐車場の修景など、歴史的景観への誘導策を検討します。 ●ア) どう継続できるしくみや補助制度があるのですか明確に記載いただきたい。 ●イ) どのように歴史的な建造物を保全しているのかその仕組みを記載していただきたい。 ●ウ) どのような誘導策を市が対策としているのかしっかりとその制度も記載すべきではないでしょうか	●ア) 計画(案)73頁「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」において、しくみや補助制度について記載しています。 ●イ) 歴史的建造物の保全については、関連計画である歴史的風致維持向上計画に記載しています。 ●ウ) 地域の意向を踏まえ、景観形成重点区域に指定することや、74頁「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」に記載の施策を推進することで良好な景観形成を図ります。
9	P14	V. 市街地・産業景観 [景観形成方針] ア) 沿道の景観を損ねる建築物や工作物、屋外広告物や資材などの野積み等に対し、必要な規制や誘導による良好な景観形成に努めます。 イ) 地域との協働による清掃や花壇づくりなど、地域の特性を身近に感じ、歩ける道路景観づくりを進めます。 ●ア) 「野積み等に対し、必要な規制や誘導による良好な景観形成に努めます。」との記載がありますが現状に多くの野積みがありますがどう対応されているのですかしっかりと規制や市の指導を明確にしていきたい。 ●イ) 地域との協働による清掃や花壇づくりを市が具体的にどう歩ける道路景観づくりを進めているのか記載いただきたい。	●ア) 野積み等への制限に関しては計画(案)19頁からの「第3章 良好な景観の形成のための行為の制限」において、景観形成基準を記載しており、適切な規制・誘導を図ることで景観資源の保全に努めてまいります。 ●イ) 計画(案)73頁からの「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」において、景観まちづくりを推進する事業・補助金を記載しています。また、良好な景観形成に資する関連施策として「緑化推進事業補助金」、「きれいなまちづくりパートナーシップ事業補助金」を追記します。
10		③ 琵琶湖景観ゾーン ・夕暮れ時には、琵琶湖岸の広い範囲から夕陽を望むことができます。特に、長浜地区の湖岸や湖北地区の奥の洲などの夕景は「日本の夕陽百選」に選ばれるなど、貴重な景観資源になっています。 ●「日本の夕陽百選」に選ばれる、貴重な景観資源をどう政策的に守っていくのか記載いただきたい。	計画(案)25頁「第3節 景観形成重点区域における制限」において、琵琶湖沿岸景観形成重点区域の景観形成方針について記載しているほか、27頁からの「区域ごとの景観形成基準」において、景観形成基準を記載しており、適切な規制、誘導を図ることで景観資源の保全に努めてまいります。
11		⑤ 河川景観ゾーン ●長浜新川の景観は無いのですか	計画(案)10頁「Ⅱ.里山・田園・河川景観 ～水と緑が織りなす潤いのまち」において長浜市全体の河川の景観について記載しています。
12		○景観上の課題 ・市街地の中心を流れる河川では、ゴミの投棄などが良好な水辺の景観を害していることから、潤いと安らぎを与える河川空間として、美化意識を高める必要があります。 ●ゴミの投棄などの課題に対する対策を記載すべきではありませんか	ゴミの投棄などの課題に対する取組は関連計画である「第2次長浜市環境基本計画」において記載しております。 また、清掃に関する事業・補助金として「きれいなまちづくりパートナーシップ事業補助金」を、計画(案)73頁からの「第4節 良好な景観形成に資する関連施策」に追記します。
13		国道8号沿線について、付属物への工夫など周辺景観への配慮が求められます。 ●「付属物への工夫など周辺景観への配慮が求められます。」との記載通りですがどう市として景観を守る対策や条例強化を図るのか記載すべきではありませんか	計画(案)19頁からの「第3章 良好な景観の形成のための行為の制限」において、景観形成基準を記載しており、適切な規制・誘導を図ることで景観資源の保全に努めてまいります。
14		5 景観まちづくりの主体と役割 ② 市の役割 ○景観まちづくりを推進するため、総合的に取り組み、その計画的な実施に努めます。 ○施策の策定、実施にあたっては、市民の意見を反映するよう努めます。 ○市民・事業者・民間団体などの景観まちづくりの活動への支援に努めます。 ○景観まちづくりに関する意識の高揚や知識の普及などに努めます。 ○周辺自治体と協力、連携し、広域的な景観まちづくりの取組を進めます。 ●「施策の策定、実施にあたっては、市民の意見を反映するよう努めます。」とは具体的にどう意見があった場合政策に実現いただけるのか記載いただきたい。 ●「周辺自治体と協力、連携し、広域的な景観まちづくりの取組を進めます。」との記載がありますが、どう取り組みを支援いただけるのか記載いただきたい。	●計画(案)77頁「(3) 景観まちづくりの評価」において、景観まちづくりの評価を定量的に行うことは難しいことから、定期的にヒアリングやアンケートを行い、その結果を評価とし、今後の指標にします。これらの結果や市民等からの提案は、関係所管及び関係する主体との必要な調整を経たうえで景観審議会へ諮り、景観条例や景観まちづくり計画に反映し、必要な施策へつなげるものと記載しています。 ●計画(案)76頁「(2) 関係機関との連携」において、自然環境など広域的に共有する景観資源の保全などでは、隣接する自治体や関係する行政機関との連携が必要なことから、必要に応じて関係する自治体、国や県、その他関係機関と協力し、良好な景観形成に努めることを記載しています。
15		道路の景観づくりを進めます。 ○沿道の建築物や工作物、屋外広告物や野積みなどは、沿道の景観を損ねるものもあることから、必要に応じた規制や誘導などのルールづくりを適切に進めるなど、良好な沿道景観の形成に努めます。 ●道路を通ると議会の看板やポスター本市の景観を守るのならこうしたこうした看板や啓発ポスターも規制いただきたい。	政治活動用ポスター・立看板等を表示又は設置するときは、公職選挙法や長浜市屋外広告物条例等の諸法令により、必要な規制誘導を行っているところです。

長浜市景観まちづくり計画(案)パブリックコメント結果

■意見募集期間 令和6年5月23日～令和6年6月24日まで

■意見提出者 5名

■提出意見数 21件

■意見および意見に対する回答 以下のとおり

No.	ページ	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方
16		長浜市内の近隣景観形成協定地区 1 長浜市高月町雨森 ふるさと雨森の風景を守り育てる協定 115 S60 2 長浜市今町 ふるさと今町美しいまちづくり協定 74 S62 3 長浜市今川町 やすらぎ今川地域景観づくり協定 123 H1 4 長浜市北国街道町衆の会 北国街道を守り育てる協定 68 H2 5 長浜市下八木町 「好きです！しもやぎ」うるわしい下八木の景観を育てる協定 109 H4 6 長浜市元浜町 「博物館通り」住みよい美しい町づくり協定 42 H6 7 長浜市西浅井町集福寺 青垣にキラリとひかる集福寺の郷づくり協定 51 H6 8 長浜市南浜町 美しい南浜の景観を守り育てる協定 152 H6 9 長浜市益田町 「真清水の湧きでるまち、住んでみたい益田」の景観を守り育てる協定 59 H7 10 長浜市西浅井町黒山 緑かおる黒山の歴史と石仏の里づくり協定 40 H9 11 長浜市湖北町海老江 光明皇后ゆかりの里大字海老江の明るいふる里づくり協定 53 H9 12 長浜市西浅井町山門 山門区花と緑豊かなまちづくり協定 63 H11 13 長浜市高月町東阿閉 東阿閉区ドイツの鐘が鳴る美しいまちづくり協定 90 H12 14 長浜市高月町渡岸寺 洗心の郷渡岸寺美しい景観を育てる協定 37 H15 15 長浜市神前西町、宮町、金屋町地区 やわた夢生小路癒しのまちづくり協定 36 H17 ●長浜市内の近隣景観形成協定地区を市としてどう守るのか「ながはま百景」にあがっている百景を市としてどんな努力をして守るのか記載いただきたい。 ●近隣景観形成協定地区から外れる場合の要件や処理・対策も記載いただきたい。	●近隣景観形成協定とは「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」に基づき、自治会や町内会などを単位として、建物の形態、意匠、色彩や緑化などの景観形成に関する事項についての取り決めをお互いに結んでいただき、相互に協力して美しいまちづくりを進めていただくための、滋賀県独自の制度であり、長浜市では知事の認定を受けた近隣景観形成協定を締結したのに対し、景観形成に関する事業に要する経費について補助金を交付しています。 ながはま百景は、市町合併時にご自身の住んでいる地域以外にもいい景観があることを知ってもらうために募集・選定しました。市内には、ながはま百景に限らず美しい景観がたくさんあります。これは、市民の皆さんが日々の生活の中で積み重ねられた営みから生まれたものです。それぞれ個人がお気に入りの景観を発見し、守りたいと思う気持ちが景観の維持向上につながると思います。市としましても、より景観に愛着を持っていたけような取組についても検討してまいります。 ●近隣景観形成協定の廃止や変更の手続きに関する事項については各地区が協定内で定めています。協定の廃止事例は現在のところございませんが、今後、廃止に向けた動きがあった場合は個別にご意見を伺うこととします。
17		●職員意識の向上として「景観まちづくりを推進するためには、景観づくりに関わる職員の意識を高めていくことも大切です。また、職員は、地域で展開される景観まちづくりを先導する立場となることから、景観形成に関する意識の向上や知識の習得を図る職員研修などを充実させるとともに、地域の景観づくりへの積極的な参加などを進めます」との記載がありますがどう職員意識を変えるのか具体的に記載いただきたい。	計画改定後、計画の内容を基にした、職員・市民に向けての周知啓発の取組の実施を検討してまいります。
18		●過去の市は、ヤンマーミュージアムが尼崎市で決定していたのを努力と協議の結果本市に誘致され偉大な創業家を教育でも学びを深める努力をされてきました。今回、東阿閉区ドイツの鐘が鳴る美しいまちを守るため市としてどんな努力をされてきたのか景観を守り育て、景観観光都市をこれまで継承されてきましたがどんな汗をかいたのか記載いただきたい。地元事情については理解していますがなんのための近隣景観形成協定なのかはっきり、市民が納得いく説明を記載いただきたいと思います。	近隣景観形成協定とは「ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例」に基づき、自治会や町内会などを単位として、建物の形態、意匠、色彩や緑化などの景観形成に関する事項についての取り決めをお互いに結んでいただき、相互に協力して美しいまちづくりを進めていただくための、滋賀県独自の制度であり、長浜市では知事の認定を受けた近隣景観形成協定を締結したのに対し、景観形成に関する事業に要する経費について補助金を交付しています。
19		●「ながはま百景は、市町合併時にご自身の住んでいる地域以外にもいい景観があることを知ってもらうために募集・選定しました。市内には、ながはま百景に限らず美しい景観がたくさんあります。これは、市民の皆さんが日々の生活の中で積み重ねられた営みから生まれたものです。それぞれ個人がお気に入りの景観を発見し、守りたいと思う気持ちが景観の維持向上につながると思います。市としましても、より景観に愛着を持っていたけような取組についても検討してまいりますので、よろしく願いいたします。」との市の回答でしたが、今、市として、市の名誉をかけたような汗をかき努力し本当に景観を大切にす市であり、長きにわたり景観百景を守り維持している市政なのか具体的に明確に記載すべきではありませんか	「長浜市景観まちづくり計画」によって、まちに対する愛着や誇りを育み、長浜らしい景観をより良い形で未来に引き継ぐことにつなげていきたいと考えます。計画（案）2頁に計画の目的、5頁に景観まちづくりの基本姿勢を記載し、多様な主体の協働による景観まちづくりを推進することとしています。
20		●ながはまらしい景観とは何かさらに、地域の発展とは何かこの景観計画でしっかり論じる必要があると思いますがいかがでしょうか	計画（案）6頁に「第1節 長浜らしい景観」、2頁に「第1節 計画の目的と性格」として記載しています。
21		昨年米国から日本へ帰国し昨年に長浜市に住居を構えました。琵琶湖や伊吹山の景観が好きでこの地を選びましたが、街中至るところで雑草雑木が伸び荒れ放題であることが残念でなりません。一例としては、琵琶湖沿いのさざなみ街道は好きなドライブコースのひとつですが道路と歩道の雑草が荒廃感を半端なく醸し出しています。また他例として、街のシンボルでもある長浜城のある豊公園も比較的手入れはされてあるものの雑草の手入れが緩い感じであと一歩で荒れた公園に転落しそうな印象です。現行考案・実施中の建築基準の強化、違法放棄禁止等々の規制と比べて、主要公道や公園の雑草雑木駆除は早急に改善可能な案件ではないかとおもいます。また、雑草雑木駆除は景観改善だけでなく防犯対策にもなりますので是非とも継続して取り組んで頂くことを強く希望します。雑草雑木が放置された荒廃した印象の街のままでは企業誘致も、ましてや他府県からの人の移住も見込み薄、そして何より現在住んでいる長浜市市民が誇れる街になりえません。一市民の意見としてご考察をよろしく願います。	ご指摘の点については、計画（案）14頁「V.市街地・産業景観」の景観形成の課題に記載のとおり認識しており、課題解決に向けて、引き続き、関係機関と連携し公道・公園の美化清掃や維持管理、街路樹管理を進めてまいります。